

水素・燃料電池関連産業への
参入を目指す方 必見!!

令和4年度 水素・燃料電池産業 技術人材養成講座 受講者募集

2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現へ向けて注目を集める水素と燃料電池について、その仕組みから製品技術、開発プロセスなど、業界の第一線で活躍する講師陣から直接学べる講座を山梨大学燃料電池ナノ材料研究センターに開講します。

基礎から学べるので初心者の方でも安心です！業界の第一線の技術を習得するチャンスです！水素・燃料電池産業に興味がある企業や知識・技能を高めたい技術者の皆様の参加をお待ちしています。

業界の第一線で活躍した有力講師陣をラインナップ！大手企業、研究機関の技術者も続々登壇！



飯山 センター長
(日産自動車OB)



渡辺 特命教授
山梨大学



内田 教授
(パナソニックOB)



永田 客員教授
(東芝燃料電池
システムOB)



岡 特任准教授
(富士電機OB)

- 本講座を開講する山梨大学は、**国家プロジェクト等により燃料電池に関する研究を40年以上も前から進めてきた世界最高レベルの研究拠点**です。**その成果は大手企業の製品にも導入**されるなど、高度な技術を有しています。

受講後のサポートも充実！

受講したけれど、事業化できるか不安だ・・・。ご安心ください！
水素・燃料電池の専門家の派遣や製品開発費用への助成、ビジネスマッチング会の開催など、山梨県の支援メニューや産学官連携体制による支援で、引き続きバックアップします！

募集概要

募集期間：令和4年3月1日（火）～4月1日（金）

募集人員：20名程度

出願方法：募集要項の出願書類に必要事項を記入の上、郵送でご提出願います。

※募集要項は、右のQRまたは、URLからご要望ください。掲載の「出願資格」をご確認ください。

<https://sway.office.com/xUsAOCNdyWMXNjEk?ref=Link>

出願先：〒400-0021 甲府市宮前町6-43番地

山梨大学 水素・燃料電池技術支援室内 水素・燃料電池産業技術人材養成講座 担当 宛て

受講期間：令和4年4月中旬～翌年2月中旬（計40日間）

原則 毎週木曜日の18：00～21：00（計120時間）

受講料：無料 ※実習、視察等で実費が必要な場合があります。

受講場所：山梨大学 燃料電池ナノ材料研究センター

リモート講義など、講義内容に応じた新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上、実施します。



※本事業の募集は、山梨県の令和4年度予算成立後、速やかに事業を開始できるようにするため、予算成立前に募集の手続きを行うものです。
本事業の実施は、令和4年度予算の成立が前提であり、今後、内容等が変更・中止になることもありますので、あらかじめご了承ください。

※本事業は「やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト
(厚生労働省補助事業)」のメニュー事業です。



講座内容(予定)

- 業界トップランナーの講師陣による1年間の集中講義で、初心者でも、効率的に最新の技術や情報等が習得できるカリキュラムです。
- 各講座では、ここでしか入手できない貴重な資料が配布されます。

大分類	講義・実習内容
開講式・オリエンテーション	開講式・オリエンテーション
基礎学問	水素・燃料電池概論 電気化学基礎・熱力学基礎 流体力学 熱エネルギー変換 品質工学
燃料電池の基礎	燃料電池の基本 触媒、電極・セル、電解質 電極・セル(解析・評価手法)
セル	セル構造 セル組立実習 セル評価実習・データ検討
スタック	スタック設計・製造技術
定置用燃料電池システム	家庭用・業務用燃料電池 電力変換 電源用燃料電池
自動車用燃料電池システム	自動車用システム フォークリフト用
様々なアプリケーション	ドローン用等 DMFC 電源用燃料電池
水素	水素安全・インフラ 水素ステーション 水素容器 水電解
普及促進	基準・標準
システム組立実習	システム設計・組立・運転
施設見学会	燃料電池関連施設見学(1) 燃料電池関連施設見学(2)
成果報告会・閉講式	システム組立実習報告会

※新型コロナウイルス感染拡大などの社会情勢等により変更がある場合があります。
※土曜日等に集中講義を設ける場合があります。

講座の様子



【対面とオンラインハイブリッド講義】



【セル組立実習】



【システム組立実習】

※新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じて、実施します。

お問合せ先 国立大学法人 山梨大学 水素・燃料電池技術支援室内
水素・燃料電池産業技術人材養成講座 担当
電話番号：055-254-7098